

笑顔と元気あふれる 住みよいまち田布施

たぶせ

THE TABUSE ASSEMBLY NEWS

# 議会だより

第158号



題字は岸信介先生書 2023年(令和5年)7月21日



## 田んぼアートの田植え体験(6月20日)

田布施西小学校5年生の児童と西の寺子屋の皆さんが田植えの体験を行いました。

6月定例会	2P
9人の議員が町政を問う	5P
議会だより157号を読んだ感想	14P
田布施ぼうさいフェスタ2023	15P
議員リレー随筆	16P
発見!クイズたぶせ	16P



▲携帯で簡単に議会のホームページにアクセスできます

ホームページの「議会だより」は、表紙がカラーとなります。

6月定例会

# 一般会計1億5,803万円増額

## 新型コロナウイルスワクチン追加接種 子育て世帯生活支援特別給付金支給 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金



本会議 (6月8日)

令和5年6月定例会は6月8日から16日までの9日間の日程で開かれました。本定例会では町長報告、専決処分6件、予算1件、条例5件、契約1件、人事1件及びその他3件の合計17件を審議・審査しました。また、8日と9日の本会議では、9人の議員が一般質問に登壇しました。なお、Q&Aは常任委員会の質疑も含めて掲載しています。

### 町長報告

○繰越明許費(一般会計) 3億8823万円

○繰越明許費(下水道事業特別会計) 3265万円

### 町長提出議案

#### 専決処分

○令和4年度一般会計補正予算(第9号)

保健センター整備事業において、翌年度に繰り越す事業費が過少であったことから、繰越明許費を補正するもの。

【全員賛成】

○令和5年度一般会計補正予算(第1号)

新型コロナウイルスワクチン接種事業において、国が示した接種方針に対応するため8107万円を増額し、総額を65億7907万円とするもの。財源は、全額国庫支出金。

### 主な質疑

Q 高齢者及び基礎疾患を有する人の2回分(春夏・秋冬)の接種経費も予算に含んでいるのか。  
A 含んでいる。

Q ワクチン接種で健康被害の報告はないか。また、予防接種健康被害調査委員会に上がった件数は。  
A 発熱などの連絡が時々ある。同委員会に接種後しばらくして状態が悪くなったため申請した方が、1件。

Q オミクロン株の接種率は。  
A 約58%。65歳以上の高齢者だけで見ると約78%。

Q ワクチン接種で採用の会計年度任用職員の人数は。  
A 3人で、交代で出てもらっている。集団接種時には、プラス5人をお願いしている。

Q システム改修委託料400万円について、改修を頻繁に行っているように思うが。  
A 国が示す接種券のレイアウト(打ち出しの位置、接種日時の記事欄等)が毎回変わるため、修正が必要になる。

Q コールセンター等人材派遣委託料の精算時の計算方法は。  
A 最終的に出ていただいた日

数と人数で精算している。  
Q バス借上料は、集団接種の時に出すバスか。  
A そのとおり。送迎の希望者がおられた時にバスの配送をしている。

Q 3月28日に、WHO(世界保健機構)から、「60歳未満の健康な成人には追加接種は推奨しない」というコメントが出ている。60歳未満の健康な成人は、この秋に接種対象になっていると思うが、情報を公開すべきではないか。  
A 秋冬の接種について、まだ国から具体的な情報が提供されていない。

Q 予防接種健康被害調査委員会は予算計上しているが、定期的に開くのか、随時開くのか。  
A 委員会は、必要に応じて随時開く。

○令和5年度一般会計補正予算(第2号)  
国が、原油価格・物価高騰対策として、「子育て世帯生活支援特別給付金」の支給を決めたことを受け、県が支給する「ひとり親世帯」を除き、児童1人あたり一律5万円を支給するもの。財源は、全額国庫支出金。

【全員賛成】

723万円を増額し、総額を65億8631万円とするもの。

主な質疑

Q 子育て世帯生活支援特別給付金の支給状況は。

A 給付金予算は500万円。対象者の昨年度給付金受給者82人には、すでに5万円(総額410万円)を配っている。残額90万円(18人分)が、今年1月1日以降の家計急変者ということになる。

【全員賛成】

○ 条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴うもの。

【全員賛成】

○ 都市計画条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴うもの。

【全員賛成】

○ 国民健康保険条例の一部改正

政令の改正に伴い、保険税の後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額を20万円から22万円に改めるもの。

また、軽減判定において世帯の被保険者等の数に乗ずる金額を、5割軽減の対象は現行の28万5000円から

29万円に、2割軽減の対象は現行の52万円から53万5000円に改め、軽減対象世帯の範囲を拡大するもの。

主な質疑

Q 軽減範囲を拡大するということとは、低所得者の人は助かると理解してよいか。

A そのとおり。

【全員賛成】

補正予算

● 一般会計(第3号)

主には、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」に創設された『低所得世帯支援枠』を活用し、今年度の住民税非課税世帯等を支援するため、1世帯あたり3万円を支給する「価格高騰重点支援給付金」の支給に必要な経費を計上するもの。

6972万円を増額し、総額を6億5603万円とするもの。

〈主な歳入〉

・ 国庫補助金

6585万円増

・ 基金繰入金

388万円増

〈主な歳出〉

・ 総務費

価格高騰重点支援給付金

5700万円皆増

マイナポイントの申し込み期限が5年9月末まで3か月間延長されたことによる申込支援窓口経費

119万円増

・ 商工費

田布施川・石城山美化事業として樹齢70年近くなる田布施川のソメイヨシノ(桜)約250本の診断を樹木医に委託する経費

138万円皆増

主な質疑

Q 価格高騰重点支援給付金の対象は、世帯全員が住民税均等割が非課税の世帯と

なっている。ただし、世帯全員が住民税均等割が課税されている者の扶養親族等である場合は対象外とある。具体的には、どう判断すべきか。

A 例えば、3人世帯全員が誰かの税法上の扶養にとられている場合や、扶養者が均等割でも課税されていた場合は対象にならないが、1人でも扶

養にとられていない人がいる場合は対象になる。

Q 非課税世帯の内1人でも扶養にとられていなければ、世帯全員が対象になるという解釈でいいか。

A そのとおり。

Q 町外の方が扶養者の場合、確認はどのようにするのか。

A 確認は非常に難しい。基本的には申請書や確認書の中で、本人の申し出(宣誓)になる。もし、事実と反する場合

は返金してもらおう。

Q マイナポイントの窓口が混雑するため、役場1階のレイアウトを変えるという話だったが状況は。

A 現在、設計を行っている。改装費が決まれば、9月議会に提出し、3月末頃までに移動できればと考えている。

Q マイナポイントの取得率は。

A マイナポイントは、スマートフォンや役場1階奥の端末で申請できるが、申請は個人で行うため、取得率は把握できない。

Q マイナンバーカードをめぐるトラブルは町内で発生していないか。

A 本町の受付システムでは、マスコミ報道されているよう

なトラブルは生じていない。



マイナポイント受付窓口(役場1階)

Q 今までの高齢者いきいき館の業務は観光協会がやるのか。

A 高齢者いきいき館の業務は別に移る。ただし、貸館業務は、観光協会の業務も含めて会計年度任用職員にやってもらう。同協会には、外に出て多岐にわたる活動を期待している。

Q 当初予算で、観光協会の予算を250万増額した中に、職員の増加分を含んでいるという説明だったが、今回の商工費の会計年度任用職員の報酬は、それとは別か。

A 観光協会の職員の人件費は同協会の中で工面する。高齢者いきいき館の会計年度任用



診断予定の桜並木

職員の報酬は、8月に同協会がいきいき館に移転した後、現在の貸館業務以外に、同協会の事務やその他多様なことをやっていただきたいということと、商工費に組み替えた。

Q 田布施川・石城山美化事業で、樹木を診断して悪い木が見つかった際の処置費用は、委託料に含まれているのか。

A 今回、樹木医に診断していただき、悪い木があった場合は、次の予算に計上する。

Q 樹木医は決まっているか。  
A 山口県樹木医会から見積もりをもらっているため、それに長けた方と考えている。

【全員賛成】

条 例

○公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正

公益法人等へ派遣する職員に対して管理職手当等を支給できるようにすることに伴うもの。【全員賛成】

○田布施町新型コロナウイルス対策基金条例の廃止

基金の全部を処分しているため廃止するもの。

○田布施町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

国の基準の一部が改正されたことに伴うもの。【全員賛成】

○田布施町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

国の基準の一部が改正されたことに伴うもの。【全員賛成】

○田布施町保健センターの設置及び管理に関する条例の制定

開設する町保健センターの設置及び管理に関して制定するもの。

主な質疑

Q 保健センターの所管は健康保険課になると思うが、防災で使用する際の所管は総務課になるのか。

A そのとおり。

Q 保健センターに新たに所長という職を配置するのか。

A 今、兼務を含めて検討中。

Q 防災センターとしての仕様になった時、保健センターの業務が制約を受けてしまうと思うが、対応は。

A 保健センターの業務については、可能な範囲で継続していきたいと考えている。

Q 保健センターを造るにあたって、防災関係の補助金(緊急防災対策事業債)を使っているが、監査が入った時に問題ないか。

A 県と事前協議しており、問題ない。

【全員賛成】

契 約

○工事請負契約の締結(田布施町城南住宅建替工事第2工区)

主な質疑

Q 第1工区の時、コンクリートの規格に問題があった。今

回も同業者だが、再度起こらないように指導を求む。

A コンクリートと材料を使用する場合には、材料承認が業者から提出されるので、よく精査して指導していきたい。

Q 1棟当たりの金額は、第1工区と比べ、どうなのか。

A 第1工区の1棟当りの建築費は約3670万円、第2工区は、昨年度より若干増となると予想している。

【全員賛成】

人 事

○固定資産評価審査委員会委員の選任

任期満了に伴い、引き続き寺田真理子氏を選任することに同意するもの。(任期は7月1日から3年間)

そ の 他

○財産の取得(小型動力ポンプ積載車)

消防団第1分団1班(城南)に配備する小型動力ポンプ積載車を834万円で購入するもの。

主な質疑

Q 使わなくなった小型動力

ポンプ積載車を売却したら、いくらになるのか。

A 最近の売却額は約12万円。【全員賛成】



同型の小型動力ポンプ積載車

○財産の取得(新保健センター用備品)

会議用テーブル及び椅子等、事務用備品を1005万円で購入するもの。

【全員賛成】

○字の区域の変更(国営南周防土地改良事業「宿井(石の口)換地区」)

国営南周防土地改良事業「宿井(石の口)換地区」の換地処分に伴い、字の変更を要するもの。

【全員賛成】



6月定例会  
一般質問

# 9人の議員が町政の課題を問う

パブリックコメント

ルール策定・広報を 高月 義夫

出来る事からやる

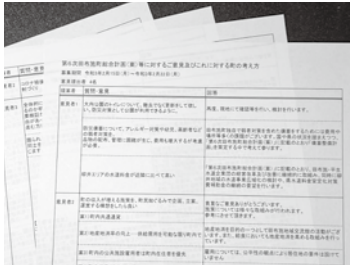
東町長



高月 義夫 議員

**Q** 町には多数の計画があり、パブリックコメントで町民に意見を求めるものもある。ところがその期間、閲覧場所等まちまちである。明文化されたルールはあるか。また、複数年、各課にまたがる計画は、各課による単年度ごとの検証をし、次年度への対応は出来ているのか。

**A** パブリックコメントは、施策等の趣旨、内容等を予め町民の皆さんに意見を求めるために公表し、寄せられた意見等を考慮し施策等を決定するため、ルールは、現時点無い。出来る事から対応。広報にも努める。各課にまたがる計画は総合的会議で進捗を共有。次年度へ対応している。



パブリックコメント公表例  
第6次田布施町総合計画(案)等に対するご意見及びこれに対する町の考え方

## 目指す農業・オーガニック給食

取組は

高月

規模拡大・多角化を 町長  
オーガニック食材活用努める

鳥枝教育長

**Q** 少子高齢化の中、ほ場整備後の目指す農業は、どのような農業か。農業は移住定住政策にも密接に関連する。エコファーマーなど有機農業に関する補助や税制優遇などのメリットの周知や、学校給食における、オーガニック給食への取組は。

**A** ほ場整備後、地域の農地の集積や経営規模拡大や経営の多角化による雇用の確保から地域の農村の維持・発展を図る。エコファーマーなどのメリットを周知する。  
オーガニック給食は、地元生産者や県立田布施農工高校と連携を図りながら、オーガニック食材の活用を努める。

エコファーマーとは

エコファーマーとは、平成11年7月に制定された「持続性の高い農業生産方式の導入の促進に関する法律（持続農業法）」第4条に基づき、「持続性の高い農業生産方式の導入に関する計画」を都道府県知事に提出して、当該導入計画が適当である旨の認定を受けた農業者の愛称名で、平成12年8月の「全国環境保全型農業推進会議（会長：熊沢喜久雄東京大学名誉教授）」に寄せられた応募の中から選ばれたものです。

出典:農林水産省Webサイト

([https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/hozen\\_type/h\\_eco/](https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/hozen_type/h_eco/))

### 一般質問

一般質問は、町政全般について、町長など執行機関の考え方や方針を問いただすものです。ここでは紙面の都合上、質疑の中から内容の一部要旨を掲載しています。

災害ゴミ処理

BCCP作成後の住民対応は

松田 規久夫

処理体制の構築に取り組み 東 町 長



松田 規久夫 議員

Q 災害、事故に備えBCCPがある①水害によるシミュレーションは。ゴミ仮置場は仮設住宅適地。土地使用区分けがなければ、住民周知が遅れ復旧に時間がかかる。②町全域となれば大地震で、重機も必要。重機、運搬車両の確保は。オペレーターを含め、建設業界と協定の検討を。

A ①水害に特化したシミュレーションはなく、地域防災計画の中で清掃計画が定められている。②南海トラフ巨大地震を前提とした災害廃棄物処理計画を定め、シミュレーションをしている。災害廃棄

物の処理や運搬、機材の提供など、関係業種の団体や近隣市町などの協力を得る。

大規模災害が発生した場合には、町民の生命、身体及び財産だけでなく、町の行政機能も被害を受ける可能性が高いため、平常時の人員と執務環境を前提として業務を行うことはできない。

これにより業務が中断すると、町民生活や社会経済活動に重大な影響が生じる。

○業務継続計画（BCP：Business Continuity Plan）とは

人、施設、資機材、情報、ライフライン等利用できる資源が制約を受ける状況下において、災害時における応急復旧業務に加え、通常業務のうち中断ができない又は中断しても早期復旧を必要とする業務（＝非常時優先業務）を適切に実施できるよう、必要な事項等を定めるものである。

（出典：田布施町業務継続計画（BCP））

地域おこし協力隊シニア版

次の世代の担い手の募集は 松 田

多方面に必要 町 長

Q 農業従事者の主力は70歳代、手をこまねいていけば高齢化の進展で、ほ場整備された田の一部分は耕作放棄地となる可能性が高い。担い手不足が耕作放棄地となっているのが現状だ。移住も兼ねたターゲットをシニア層に絞って、地域おこし協力隊シニア版として人材を募集する案は。

A 中年層（45歳から64歳）は農業の担い手として有望。国の新規就農支援は49歳以下。町独自の補助事業は60歳まで。農業経験がない方でも就農ができる体制を整えている。地域おこし協力隊の採用、就農者の年齢や農業経験の有無を問わず幅広く就農支援をしていきたい。

空家へ新税導入

居住目的のない空家の防止を

松 田

今後の研究課題

町 長

Q 居住目的のない空家を所有者が適切に管理しなければ、地域環境が悪化する。管理不全空家に対し行政の介入が可能となったが、管理状態が悪くなつてからの対症療法だ。家屋があれば、宅地評価の固定資産税が優遇される。空家に対し新税の導入で、地域住民の安全で良好な環境を。

A 特定空家になるおそれのある空家に対して、固定資産税等の特例措置は解除できる。京都市は、全国に先駆け住宅供給の促進を目的とし、非居住住宅活用促進税導入を予定している。居住目的のない空家は全国的な課題で、今後の法改正や近隣自治体の動向を踏まえ研究する。

**AGRI CHALLENGE**  
令和4年度  
田布施町地域おこし協力隊  
募集要項

令和4年度田布施町地域おこし協力隊 募集要項

田布施町地域公共交通協議会メンバー

区分	組織名・団体名
副町長	田布施町
一般旅客自動車運送事業者	防長交通株式会社 営業部長
	柳井地区タクシー協会 会長
	原田タクシー有限会社 代表取締役
住民または利用者の代表者	田布施町社会福祉協議会 会長
	田布施町民生児童委員協議会 会長
	麻郷公民館 館長
	麻里府公民館 館長
	城南公民館 館長
	東田布施公民館 館長
中国運輸局山口運輸支局長 又はその指名する者	中国運輸局山口運輸支局 首席運輸企画専門官
運転者が組織する団体代表者	私鉄中国地方労働組合防長交通支部 平生分会
道路管理者の代表者	山口河川国道事務所 交通対策課長
	柳井土木建築事務所 維持管理課長
	田布施町 建設課長
県警察の代表	柳井警察署 交通課長
学識経験者	徳山工業高等専門学校
その他町長が必要と認める者	西日本旅客鉄道株式会社 徳山管理駅長
	山口県観光スポーツ文化部 交通政策課長
	田布施町 経済課長
	田布施町 健康保険課長
	熊南総合事務組合 事務局長
田布施町社会福祉協議会 事務局長	
事務局	田布施町 経済課地域振興係長
	田布施町 経済課地域振興係職員
	田布施町社会福祉協議会職員
コンサルタント	(株)バイタルリード



落合 祥二 議員

町地域公共交通計画策定  
本格的な始動に当たって  
落合 祥二  
指摘のとおり取り組む 東町長

Q 1月に町地域公共交通協議会を立ち上げ、5月にコンサルを選定した。そこで尋ねる。協議会の構成メンバーは。②コンサルは、豊富な経験を持ち、一緒に地域の課題に向き合ってくれるか。

A ①学識経験者として徳山工業高等専門学校の目山准教授にアドバイザーとして参加していただいております。24名のメンバーで構成している。②県内でも多くの実績もあり、精通されており、企画書の役割分担から、一緒に課題に向き合ってもらっている。③指摘のとおり、取り組む。

③コンサルに丸投げではなく、担当者も積極的に策定に関与すべきと思うが、どうか。

町長が求める職員像

ホームページで公開しては

落合

将来、示すことも大事 町長

Q 今年3月に退職した職員は8名で、4月に新たに採用した職員は11名。そこで尋ねる。①町長が求める職員像は何か。②また、町長が求める職員像を実現するためには、どうすべきと考えるか。③他の自治体のように町のホームページで「めざす職員像」を公開してはどうか。

A ①町民の立場にたつて物事を考え実行し、来庁者には、いつも笑顔で明るく元気よく丁寧に対応する職員。②引き続き、職員とのコミュニケーションをしっかりと取り、働きがいのある、笑顔あふれる職場にしていきたい。③将来、「職員像」等示すことも大事。

「めざす職員像」のホームページ公開例

- ・行政のプロフェッショナルとしての自覚を持つ職員
- ・広い視野を持ち、市民の視点で考え行動できる職員
- ・協調性と豊かな人間性を持ち、協働する職員
- ・成果を評価し、積極的に創造・改革する職員

(出典：倉敷市HP)

### 柳井地域（1市4町）水道事業

## 経営統合の効果は

瀬石 公夫

### 経営環境は厳しい

東 町 長



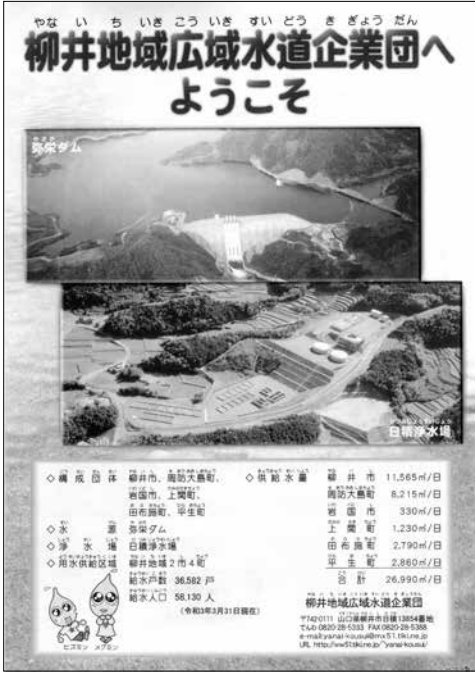
瀬石 公夫 議員

**Q** 令和5年3月の全員協議会で柳井地域（1市4町）の水道事業の経営統合の時期は、令和7年4月1日を目標と説明された。柳井地域の水道料金は県内で一番高い。経営統合により将来水道料金の抑制

は図れるのか。広域化によるスケールメリットが現れると思うが効果額はいくらか。

**A** 柳井地域の水道事業は人口減少等により給水収益の減少が見込まれ、老朽化した施設の更新や耐震化などで経営環境は厳しいものとなる。

広域化の効果をもつても現在の水道料金を維持することは困難である。スケールメリットによる効果額は現在まだ示されていない。



柳井地域広域水道企業団パンフレット

### ハザードマップ

## 住民に良く周知されているか

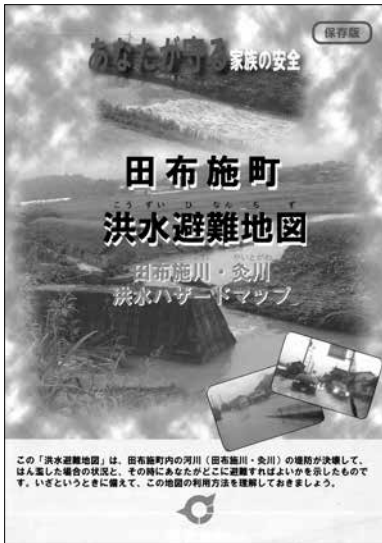
瀬石

### 紛失などには新たに渡している

町 長

**Q** 全国市町村国際文化研修所で、「発信力向上」の研修を受けた。その中でハザードマップが住民に良く周知されているか、命にかかわる問題なのでネットやスマホで検索しやすく観やすい事が重要だと教示された。マップは各家庭に配布されているが備え付けられ観られているか疑問である。

**A** ハザードマップは住まいの地域にどのような危険な箇所があるかを知るための地図で、田布施川・糸川洪水や地震、土砂災害、津波・高潮、ため池のハザードマップを製作し、町ホームページに掲載している。また、関係する世帯には、配布している。紛失した場合などは新たに渡している。



洪水ハザードマップ

### スギ、ヒノキ花粉症

## 社会問題だ！対策を

瀬石

### 国も、花粉症被害軽減に取り組む

町 長

**Q** 今年はスギ、ヒノキ花粉の飛散量は例年になく多く、辛い毎日だったと聞く。  
①本町では花粉の少ない苗木への植え替えは進んでいるか。  
②保健指導や予防治療のきめ細かい広報、啓発が必要では。  
③国民を悩ませ続けている社会問題である国、県に働き掛けて頂きたい。

**A** ①植え替え時期50年以上の森林は2割と見込んでいる。しかし、花粉の少ない苗木への植え替え実績はない。  
②予防治療も進んでおり、医療機関で予防対策を行うことができる。広報、ホームページ等で適宜情報提供を行なう。  
③国も、花粉症被害軽減に取り組むとしており、伝えていく。



医療的ケア児の支援

早期の支援体制整備を

内山 昌晃

柳井圏域として取り組む 東町長



内山 昌晃 議員

備に向け準備。④協議等行い課題を洗い出している。

Q 医療的ケア児及びその家族への支援が地方公共団体の責務となり、昨年6月定例会以来の再質問。①町内在住の対象者が抱える課題や希望を調査しているか。②看護師等人材を確保する仕組みの検討は。③近隣市町や柳井圏域での協議は。④保育所、放課後デイサービス等民間施設と協議は。

A 県の調査に町が協力し2回実施。対象者は4名。計画相談支援員が聴き取りニーズに対応。②訪問看護ステーションから看護師を派遣、障害福祉サービス事業所に看護師を配置の2通り。③圏域協議会内でプロジェクトを設置し体制整

国・地方公共団体による支援措置

- 医療的ケア児が在籍する保育所、学校等に対する支援
○医療的ケア児及び家族の日常生活における支援
○相談体制の整備 ○情報の共有の促進 ○広報・啓発
○支援を行う人材の確保 ○研究開発等の促進

保育所の設置者、学校の設置者等による支援措置

- 保育所における医療的ケアその他の支援
→看護師又は喀痰吸引等が可能な保育士の配置
○学校における医療的ケアその他の支援
→看護師等の配置

(出典：厚労省)

令和5年度新規事業

内容・効果・周知は

内山

受け手に伝わる発信を目指す

町長

医療的ケア児とは

日常生活や社会生活を営むために、人工呼吸器の装着、喀痰吸引その他の医療行為などの医療的なケアを恒常的に受けることが不可欠な児童などを言い、平成28年の障害者総合支援法及び児童福祉法の一部改正法、また、令和3年に施行された「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」により、国や地方公共団体等が医療的ケア児やその家族に対する支援に係る施策を実施する「責務」を有することが定められた。(出典：厚労省)

地域活性化起業人

三大都市圏に所在する民間企業の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を活かしながら地域独自の魅力や価値の向上等につながる業務に従事してもらう制度。自治体と民間企業が協定を締結

- 民間のスペシャリスト人材を活用した地域の課題解決へのニーズ
→民間企業において培った専門知識・業務経験・人脈・ノウハウを活用
→外部の視点・民間の経営感覚・スピード感覚を得ながら取組を展開

活動内容(例)

- 観光振興 ○地域産品の開発・販路拡大 ○ICT分野(デジタル人材)
○地域経済活性化(中小企業のハンズオン支援) ○中心市街地活性化等

(出典：総務省)

※本町は、SNS等を活用した情報発信や行政事務のデジタル化のサポートなどを行う人材を受け入れている。

Q ①地域活性化起業人制度はデジタル化による町民の利便性や職員の業務効率の向上のため、合同会社DMM.comから人材が派遣されている。②サテライトオフィス誘致推進事業は、都市部の企業等が地方の遠隔地に設置するオフィスを誘致する制度。その内容・効果・周知方法を尋ねる。

サテライトオフィス誘致推進事業

サテライトオフィスとは、企業等が、都市部等に構える本拠とは別に、地方等の遠隔地に設置するオフィスのこと。国が進めるテレワークを活用した地方創生や自然災害等に備えたBCP(事業継続計画)等により注目を集め、全国各地で誘致の取組が加速化している。

町内に企業がサテライトオフィスを開設する際に、企業等に対して開設費用等の一部を補助する。

補助額(1社分)

- ・通信回線補助費(最大3年間) 240,000円/年
・不動産賃借料補助(最大3年間) 1,200,000円/年
・施設改修費補助 5,000,000円/上限

(出典：町当初予算説明資料)

A ①町LINE公式アカウントの開発や開設、運用の支援、自治体DXの段階的・多面的なデジタル実装の支援を行うため、全課・係に聴き取り中。情報の受け手に伝わる発信を目指す。②本町に進出する企業等に改修費、通信回線料等を補助。登録物件は1件。関係機関と連携し誘致を図る。

馬島からの通学

親の補助は出来ないか

伊村 渉

関係部局と協議をしていく

鳥枝教育長



伊村 渉 議員

**Q** 現在、馬島から小学2年生が、渡船で通学している。小学生の渡船料は補助があるが、親の親には補助がない。①親の補助、何とかならないか。②送迎バスが公民館まで来るが、バスの待ち時間が50分位ある。③送迎バスの時間調整と渡船の増便、渡船場の送迎を追加出来るか、願う。

**A** 渡船通学児童の渡船費用は支援の対象、保護者への渡船料の補助は難しい。関係部局と協議したい。②スクールバスは運行ルート、時間及び乗降場所について、当事者家族、他の児童保護者、関係者と協議・検討していく。渡船の運行時間の変更も、時間を要するが協議・相談していく。

田布施町麻里府港から <所要時間:8分> 片道:大人160円、子ども80円	
麻里府港発	馬島発
7:05	6:50
*9:00	8:25
10:20	*9:52
13:35	12:15
15:10	14:35
16:25	16:10
18:00	17:51

\*印は7月20日から8月20日まで  
土・日・祝日および盆(8月13日~15日)  
のみ運航します。

馬島渡船時刻表

馬島、津波の緊急避難場所の設定

場所の候補地はあるか

伊村

馬島自治会では要害山

東町長

**Q** 現在、馬島に津波の緊急避難場所の設定がない。島民は現在25人であるが、シーズン時は人で膨れ上がる。緊急時の対応をお願いする。①津波の候補地はあるか。②消防設備で発電機は設置できるか。③自主防災備品の対応は。④島の景観で、渡船場から本土側へ桜を植樹したらどうか。

**A** 馬島自治会の緊急避難場所、集会所とのんびらんど、で①津波は要害山になる。②麻里府地区にはあるが、馬島にはない。③防災備品は、防災資機材整備事業の補助金を活用できるので、馬島自治会と麻里府公民館で協議する。④桜の植樹は植栽、管理を含め検討する。



麻里府地区自主防災倉庫



馬島

**A** ①年度ごとに整備計画を立てて公園全体を見直す②インクルーシブ公園化への整備に向け調査・研究③オストメイとの設置は今後検討④観光協会や関係団体とも協議して実

**Q** ①诗情公園内の施設・設備の点検や更新は②インクルーシブ遊具の設置と自然体験ができる公園に③交流館裏に多機能トイレを④障がいのある無に問わず誰もが参加可能なイベントを⑤ビュースポットから視界を遮る木々の伐採を⑥私立保育園へのインクルーシブ遊具の導入は。



國本 悦郎 議員

整備に向け調査・研究 東町長

誰もが楽しめ交流できる公園を

インクルーシブ公園

國本 悦郎

遊び場のユニバーサルデザイン5原則

1. 誰もが公平にアクセスでき、最大限に自立して遊びに参加できるよう、物理的環境を整える (アクセシビリティ)
2. 誰もが自分の好きな遊びを見つけ、さまざまな力を伸ばせるよう、多彩な遊び要素とチャレンジの機会を提供する (選択肢)
3. 誰もが対等に遊びに参加し関わることで相互理解が深まるよう、インクルーシブな環境をつくる (インクルージョン)
4. 誰もが重大な危険にさらされることなくのびのびと遊べるよう、細やかな配慮と工夫を凝らす (安心・安全)
5. 誰もがワクワクしながら自らの世界を大きく広げられるよう、遊びの価値の高い環境をめざす (楽しさ)

出典:みーんなの公園プロジェクト

施の方向⑤来年度全体の樹木の配置等を含めて剪定及び伐採⑥法人保育園の意向では、来年度以降、前向きに検討。



インクルーシブ遊具 山口県のHPより取得

移住と環境整備

人と自然が循環するまちづくりを

國本

空き家バンクに売買も導入 町長  
小規模特認校は困難 鳥枝教育長

平成23年度の旧制度開始当初、賃貸のみの場合では成約実績があがっておらず、平成26年度に現行制度の見直しを行い、売買やリフォーム・不要物撤去補助を開始したことをきっかけに、登録件数、成約件数が増加した。

- 制度開始前の通算実績  
H23～H26 (賃貸のみ) 登録:1件、成約:1件
- 制度開始後の通算実績  
H27年～R5年5月 (売買、不要物撤去・リフォーム助成開始)  
登録:67件、成約:売買12件・賃貸19件

平生町の資料から抜粋

田布施中学校  
tabuse junior high school

- 学校紹介
- 沿革
- 教育目標
- 学校紹介
- 校歌・航空写真
- いじめ防止基本方針 (PDF文書/154KB)
- 部活動ガイドライン (PDF文書/112KB)
- コミュニティスクール
- 研修の開催
- 学校・学年だより
- 新制決定に関するお知らせ (PDF文書/388KB)
- 新制行事予定
- 行事予定
- 部活動予定



田布施中学校のHPより

**Q** ①空き家バンクに売買も可能な物件を②お試し暮らしの家の利用見直しを③各地区に生活支援体制整備事業の設置を④遊休農地の果樹園転換に奨励金を⑤旧麻里府小学校舎の撤去と活性化事業を⑥城南小を小規模特認校で児童数増を⑦HPの随時更新で、移住者に特色ある学校のアピールを。

**A** ①空き家バンクでは売買も行う方向②利用しやすいよう制度を見直す③各公民館単位で第2層協議体の立ち上げを目指す④適切な栽培管理が地元でされれば検討⑤現時点で具体的な計画は無し⑥小規模特認校の導入はしない⑦負担増にならない程度のHPの更新と他の情報発信でアピール。

生活基盤整備支援事業

支援限度見直しを

西本 篤史

物価高騰の状況を注視して見直す

東町 長



西本 篤史 議員

〔A〕本来であれば利用者による整備が基本。利用者や建設業者が一体となって整備される場合もある。特に重機を使用した工事や加熱アスファルトを用いた舗装工事などは、建設業者に依頼されている。支援限度額については、物価高騰の状況を注視して見直していく方向で検討する。

〔Q〕近年、資材費の値上り、作業用特殊機材の燃料代の値上りなどがあり、支援限度額を引き上げても良いのではないか、作業費は支援対象外であるが大規模工事の場合、地域住民の高齢化により作業はとて危険であり、ある程度建設業者に委託しても良いのではないか。



地区総出で水路の改修を行った(大波野地区)

生活基盤整備支援事業 過去3年間の実績

令和2年度：14件、令和3年度：23件、令和4年度：12件  
特に利用が多いのは、道路や水路などの整備。

新麻里府公民館

工事の進捗状況は

西本

地元関係者と調整する

町長

〔Q〕防災拠点施設等整備事業債1億350万円を使い、実施設計、土地造成工事、土地購入費が予定されている。スケジュールは令和4年度に基本設計、令和5年度に実施設計、令和6年に建設工事である。国道を通っていると建設予定地に大きな木があるが、あの木はどうするのか。



新麻里府公民館建設予定地

〔A〕予定通り工事を進める。建物はご高齢の方々の利用に配慮して平屋とし、玄関を入ってすぐのところに広い交流スペースを備える。屋外については別棟の倉庫を設置し、そして公民館屋上も多目的に使える。建設予定地内の大きな木は幹の一部を残す方向で基本計画の中で検討する。

児童生徒数減少の影響と対策

少子化対策について

神田 栄治

積極的に取り組む  
学校の在り方を検討

東町長  
鳥枝教育長



神田 栄治 議員

Q 小中学校の児童（生徒）数の減少に歯止めがかからない。小学校では直近6年間で約3割減。中学校では3年間で1割減。減少により生徒の学びの刺激の低下や、学校の統廃合の可能性が生じ、地域が衰退するなど影響が大きい。どう対応するか。併せて、少子化への対策をどうするか。

A 学びの刺激の低下には、町内4小学校が連携を深め、行事の合同実施や交流機会を増やす等で対応。小学校の統廃合は、将来的な学校の在り方

等、関係者の意見を聞きながら検討する。少子化対策は、第6次総合計画や第2期総合戦略に基づいた施策を積極的に、引き続き取り組んでいく。

田布施町の出生数及び児童・生徒数の推移

年度	出生数	麻郷小	西小	東小	城南小	計	中学校	合計
H27	93	249	222	274	103	848	398	1,246
H28	79	232	222	276	95	825	420	1,245
H29	84	219	205	294	84	802	398	1,200
H30	71	215	188	263	79	745	432	1,177
R元年	67	203	184	260	66	713	415	1,128
R2	61	194	184	257	57	692	409	1,101
R3	64	172	174	228	59	633	386	1,019
R4	72	163	164	221	57	605	378	983

買い物送迎サービス事業

増便の結果と今後の運行は

神田

利用者増で、送りの増便継続

町長

Q 平成26年度から開始した同事業にて、利用者の利便性を高めるため、試行として、今年3月から5月までの3か月間、送りの便を、従来からの1便を2便に増便する措置が取られたところだが、その結果はどうであったか。また、その結果を踏まえ、今後どのように運行していけるのか。

A 試行期間の利用実績として、3月が約2割増、4月が約倍増、5月が1.5倍増と、いずれも利用者が増加した。新規登録者も大幅増。増便分の利用が全体の約半数となっており、6月以降も送りの増便を継続する。今後も、利用者のニーズに応えることができるよう検討していく。

買い物送迎サービス増便のお知らせ

○運行時間

地域によって午前の日と午後の日があります。太枠が増便になります。

地域\曜日	月・火・水			木・金		
城南	送迎	送迎	送迎	送迎	送迎	送迎
西田布施	9:00	10:00	11:00	13:00	14:00	15:00
東田布施						
地域\曜日	月・火・水			木・金		
麻郷	送迎	送迎	送迎	送迎	送迎	送迎
麻里府	13:00	14:00	15:00	9:00	10:00	11:00

出典:町社会福祉協議会だより

業務の効率化を図るため

文章生成AIの導入について

神田

導入について慎重に進める

町長

Q チャットGPTなど対話型の文章生成AI導入のメリットとして、質問に対する自動応答機能など業務の効率化が図れる一方、デモリットとして、情報漏洩や著作権・プライバシー侵害などが考えられる。生成AIの導入について、どのようにお考えかお尋ねする。

A 昨今急激に脚光を浴びている生成AIの導入は、自治体DXの推進からも必要なことと認識しているが、注意しなければならぬ事項も多く、当町としては、「生成AIの利用ガイドライン」を策定した上で「田布施町デジタル推進本部会議」で導入について具体的な検討をしていく。

# 議会だより157号を読んで

◆お礼◆  
議会広報広聴モニターの皆様にはご多忙中にもかかわらず、  
毎号貴重なご意見やご感想をいただき厚くお礼申し上げます。

## ◇バランスの取れた活性化を

濱田 秀樹

コロナウイルス感染症も2類から5類へ移行となり、本来の活動が取り戻されつつある中、今回の議会だよりではウイルスの不安から財源の不安へとシフトしたイメージを感じた。予算も減額と緊縮する中、歳出の削減に取り組んでいる内容が伝わった。

そんな中ではあるが、地域振興が年々感じられる事がある。それは、馬島に渡る観光客の増加だ。以前、馬島の地域おこし協力隊であった夫婦の活動の結果によるものと感ずる。渡船利用者用の駐車場整備も完了し、以前の様な浜の駐車問題も解消されたが、新たな問題が「トイレ」である。渡船乗場には1か所（大・小の各1つ）しかない、容量も小さいという事がある。観光客の増加が成功しようとする中、来た人にはマイナスイメージに繋がるのではと危惧する。訪れた人が安心して観光を楽しめる様、バランスの取れた活性化を望みたい。

## ◇これからの田布施

山本 ひろ子

一般質問で、まちの住みやすさ、幸福度に関して関心もあり、個人の意見として、経済的な安心が前提であれば、ある程度クリアされますが、これから先少しずつ難しい局面になるのではないのでしょうか。財源は依存財源から多くを捻出しています。この先、見直しがあれば、折角の子育て予算は、そのまま継続されるのでしょうか？

町民にも我慢が必要でしょうが、次世代の投資は待たなれません。わが町は住み易く、交通の便もとてもいいと思います。ですが、少し離れば、車がないと、とても不自由な事も現実です。子育て世代と高齢者、私も後期高齢者として、してやりたい事は沢山あります。が、これからの事も考えれば、若人の新しい視点を活用するのにも必要であり、助けを乞うべきではないかと考えます。

## ◇住みよい町へ

河合 恵美子

コロナ禍の制限が緩和され、人とのふれあいや行事が開催される様になり「桜まつり」も盛大に行われ楽しませていただき、企画運営に当たられた方々に感謝いたします。

「ゆめはな花壇」の写真を見て、ケーキの形を上から見られる場所があったらもっと楽しめるのにも思いました。

町政の課題では、「インクルーシブ教育」という言葉を知り、障害者と共に学ぶ事で助け合いの心が育まれて良い事だと思いました。

それと、田布施駅のバリアフリー化を読んで、今2000人未満であっても、バリアフリーにしたら利用する方が増える見込みがあるか調査してみるのはいかがでしょうかと思いました。知り合いの話で、階段が難しいので行く方面によつて他の駅を利用して聞いたり、鉄道旅を楽しむ方も気軽に立ち寄れる町にもつながると思いました。

## ◇住みたい町田布施町へ

有清 宏見

任期後半スタートにあたり、議会構成も決まりました。

子育て支援・人口減少抑制、安心して暮らせる町作りに、更なる期待をしています。

田布施町は少子高齢化問題が深刻です。5年度予算で特に子供医療費助成制度や、おむつ定期便の予算組は子育て世代にとって経済支援になります。その他の新規事業についても、とても魅力ある事業なので着実に実施して頂きたいと思えます。

田布施町で唯一他の地区から集客できる場所は交流館です。子育て世代も足を運んでくれるためには、近隣公園が子供と共に遊べる場所になると、もつと良いと思えます。年配の人も若い人も一緒に時間を過ごせる場所があり、孫や子供が田布施に行きたいと思えるような町に、子育て世代の人も住みたくなるような活気と魅力がある田布施町になるよう期待いたします。

## ◇田布施町の魅力

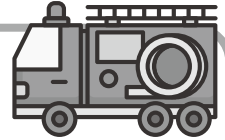
坂本 友美

田布施町に住んで7年、とても住みやすい町だと感じています。日用品は町内で揃い、四季を楽しめる自然もある。ただ、子供達の遊ぶ場所が少ないのはちょっと残念に思います。幸福度を上げるには、大人も子供も楽しく過ごせる場所がたくさん必要です。

馬島は田布施町の誇りだと思います。網とバケツさえ持つていけば、浜辺で1日中遊べる。こんな素敵な場所を使って、ふるさと寄付金の返礼品として利用するのはどうでしょうか？今流行りのグランピングを取り入れ、町内の食材を使用して、あらゆる田布施自慢を1日で味わえる、贅沢な体験型の返礼品にするのは面白いのではないのでしょうか？町内のお店も潤い、馬島に賑わいが生まれ、来られた方も満喫して頂ける。こんなふるさと寄付金の返礼品があれば、私は利用したいです。



# 田布施ぼうさいフェスタ2023



山口県消防防災ヘリの前で搭乗員のお兄さんと記念撮影。



6月25日(日)、田布施農工高校で田布施ぼうさいフェスタ2023が開催されました。対象の12自治体を始め、多くの方が参加し、避難訓練及び避難所開設訓練を行いました。

体育館では、テントと段ボールベツトを実際に組み立てました。



屈折はしご付消防自動車で20mの高さを体験しました。親子連れに大人気。子どもたちの中から、将来消防士が生まれるかも！



## 議会広報 モニターが 決まりました

「議会だより」を1人でも多くの人に読んでいただけるようモニター制度を設けて、感想や意見をいただいております。

6月1日から新たに5名の方を迎え、町内5地区より10名の方々に今回発行の第158号から1年間モニターをお願いすることになりました。どうぞよろしくお願ひします。

- 河合 恵美子 (川西) (敬称略)
- 坂本 洋子 (吉井)
- 山本 ひろ子 (新町)
- 田中 清美 (大波野中)
- 平田 満雄 (瀬戸)
- 坂本 友美 (砂田)
- 植松 かおり (蓮輪)
- 藤田 裕子 (浜城)
- 田中 達夫 (尾津中)
- 鶴谷 純一 (尾津東)

## 議会を 傍聴して みませんか

議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題が審議されています。身近な町政を知るため、また、議員の活動や町議会の様子を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。

【問合せ先】  
議会事務局  
☎(5215800)

### 9月定例会の日程(予定)

7日	本会議 (初日)
8日	本会議 (2日目)
11日	決算審査特別委員会
13日	経済厚生委員会
15日	総務文教委員会
20日	本会議 (最終日)

※一般質問は7日、8日に行う予定です。日程の変更は、町HPでお知らせします。

※いずれも午前9時から  
※正式には9月4日の議会運営委員会で決定されますので、ご確認下さい。

# 議員リレー随筆

## 感動の城南小ソング

## 「道の駅」ウオッチング



高月 義夫

城南小学校には、マウンテンマウスの歌う「城南小ソング」がある。今から7年前、城南地域の皆さんと城南小児童のこぼを紡いで作った歌詞に、マウンテンマウ

スのまあしいが、曲を付けた歌である。今回4年ぶりに開催された、たぶせ・城南ホテルまつりの最後を飾ったのも、この城南小ソング。子供達がマウンテンマウスを囲み、拳を突き上げ熱唱。最後は「僕らのふるさとが城南でよかった、自慢のふるさとが城南でよかった」。子供達の気持ちが押し寄せ、城南愛を感じ、見ているものは、感動。涙腺崩壊。いい歌だなあ。



瀬石 公夫

コロナ禍で趣味の旅行にも行けず濛々としていた時。田布施町に「道の駅」を作ろうと議員の勉強会で取り組むこととなった。困難な問題もあり研究課題となっている。

こうした中、勉強のために「道の駅」を訪ねて見ようと思いいち山口、広島、島根県をめぐることとなった。「道の駅」では、ご当地の美味しいものを食べさすレストランや地域の野菜や果物、花、魚など安価での販売で賑わっていた。また、温泉やキャンプ場を併設していた所もあった。現在の地域交流館を「道の駅」にできないか。今も暇を見つけては「道の駅」めぐりを楽しみ、町の活性化を思案している。

### 発見！クイズたぶせ？

三択クイズです。2問お答えください。

#### 問1

田布施川沿いには約何本のソメイヨシノ(桜)が植えられているでしょうか。

- ① 50本
- ② 250本
- ③ 1000本



#### 問2

山口県消防防災ヘリコプターの名前はなんでしょうか。

- ① ちよるる
- ② きらら
- ③ らぶちゃん



#### ヒント

答えは、議会だよりの文章の中に書かれていますよ。探してみてください！

#### 応募方法

ハガキに①答え②郵便番号・住所・氏名・性別・年齢・電話番号をご記入のうえご応募ください。

●宛先 〒742-1592

山口県熊毛郡田布施町

大字下田布施3440-1

田布施町議会事務局 宛

●応募締め切り 令和5年8月31日(木)

●Eメールからもご応募できます

gikaijimukyoku@town.tabuse.

yamaguchi.jp

正解の中から抽選で3名様に千円分の図書カードをお送りします。

なお、正解者の発表は発送をもってかえさせていただきます。ご了承ください。

※前号の正解は 問1 ①6億110万円 問2 ③221頭 でした。

### 編集後記

国のコロナウイルス対策が緩和され、この春からマスク無しで外を歩けるようになった。思えば一般質問に、コロナ関連の質問がどれだけあったことか。しかも、コロナ禍になり、質問時間も1人1時間が40分に短縮された経緯もあった。議場の換気対策など、それまで以上に徹底された。さて、6月議会の各自の質問時間は通常となり、9人の議員の考えも、十分な議論がなされたはずだ。桜まつり、城南ホテルまつり等が4年ぶりに開催され、明るい話題がやっと例年通り聞こえる季節になってきたことを、ただただ喜ばしく感じます。

(河内)

#### 議会広報委員会

- 委員長 高月 義夫
- 副委員長 河内 賀寿
- 委員 谷村 善彦
- 委員 國本 悦郎
- 委員 内山 昌晃
- 委員 落合 祥二

